

上田市文化財調査報告書第138号

市 内 遺 跡

令和4年度市内遺跡発掘調査報告書

2023.3

上 田 市
上 田 市 教 育 委 員 会

例 言

- 1 本書は長野県上田市において各種開発事業に伴う遺跡確認のために行った、令和4年度市内遺跡発掘調査の報告書である。
- 2 本文中の遺跡番号は、平成18年3月6日の上田市・丸子町・真田町・武石村の合併以前の番号を使用している。
- 3 調査は、国庫補助事業として上田市（事務局 上田市教育委員会事務局生涯学習・文化財課）が実施した。
- 4 事業は、令和4年4月1日から令和5年3月24日まで実施した。なお令和4年1月6日以降、5年1月10日の間に実施した現地調査分については本報告に掲載し、以降に実施した分については次年度の報告とする。
- 5 調査は、事務局職員が担当した。
- 6 調査は、バックホーによるトレンチ調査を主として行った。
- 7 調査にかかる資料は、上田市立信濃国分寺資料館に保管している。
- 8 調査にかかる事務局の体制は、次のとおりである。
(教育長) 峯村秀則、(教育次長) 小野沢和也、(生涯学習・文化財課長、令和4年4月26日から) 上原晶、(上田城跡整備担当政策幹) 和根崎剛、(文化財保護担当係長) 塩崎幸夫・古平浩之、(文化財保護担当) 谷口弘毅・滝沢敬一・内藤佐和子
- 9 調査にあたり、施工主及び関係機関並びに地域の方々に、日程調整及び発掘調査の承諾等で御協力をいただいた。深く感謝の意を表するものである。

目 次

例言・目次

調査位置図

1. 染屋台条里水田跡遺跡	1	11. 千曲高校遺跡	31
2. 染屋台条里水田跡遺跡	4	12. 浦田遺跡	34
3. 大星西遺跡	7	13. 国分寺周辺遺跡群	37
4. 金井裏遺跡	10	14. 染屋台条里水田跡遺跡	40
5. 岩門遺跡(染屋台条里水田跡遺跡)	13	15. 林之郷遺跡	43
6. 染屋台条里水田跡遺跡	16	16. 西畑遺跡	45
7. 染屋台条里水田跡遺跡	19	17. 北の平遺跡	48
8. 染屋台条里水田跡遺跡	22	18. 染屋台条里水田跡遺跡	51
9. 雁堀遺跡	25	19. 染屋台条里水田跡遺跡	53
10. 林之郷遺跡	29	20. 染屋台条里水田跡遺跡	56

報告書抄録・奥付





1 染屋台条里水田跡遺跡

- (1) 調査地 上田市上野 135 番地 4
- (2) 遺跡番号 上田 52
- (3) 原因 個人住宅
- (4) 調査日 令和 4 年 1 月 19 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 20 m²
- (7) 調査担当者 中沢徳士・滝沢敬一

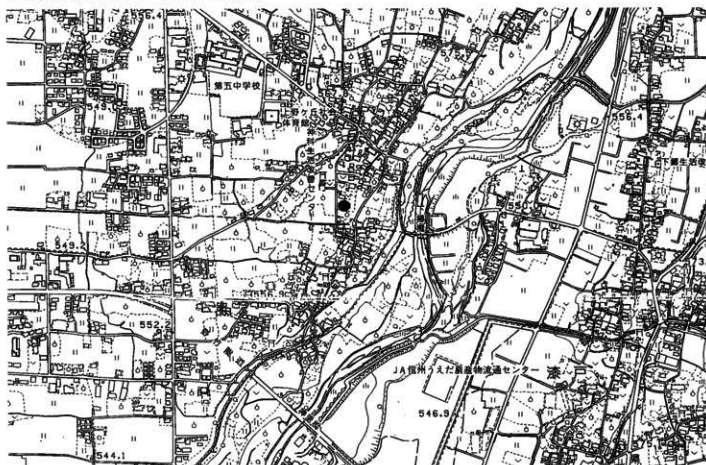
経過

染屋台条里水田跡遺跡は、市街地の北東、染屋台地に広がる条里水田跡で、千曲川と神川によって形成された河岸段丘上に位置する。上田市文化財分布図では台地全体を条里水田跡として括っているものの、一部を除いて詳細な試掘・分布調査はなされていない。しかし、大規模開発事業等に伴う発掘調査や試掘調査等によって、幾つかの集落遺跡等も確認されるなど、少しずつではあるが台地上の遺跡の状況が把握されつつある。しかし、焦層の埋没条里等は未だに確認されていない。

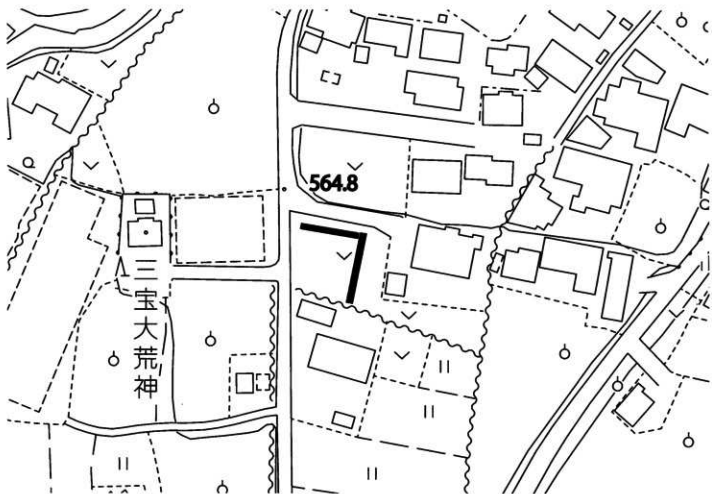
今回、遺跡の北部で宅地造成工事が計画されたため、事前に試掘調査を実施して、遺跡の確認を実施した。

調査の結果

調査は施工範囲に 2 本のトレンチを L 字に入れて実施した。その結果、遺構・遺物の検出は全くなく、当該地に遺跡が広がっていないことが判明した。



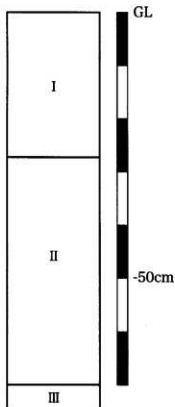
染屋台条里水田跡遺跡調査位置図 (1/10000)



染屋台条里水田跡遺跡試掘調査トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

- I … 礫混灰褐色土層 (耕作土)
- II … 灰褐色強粘質土層
- III … 礫混灰褐色強粘質土層 (地山)



染屋台条里水田跡遺跡土層柱状図



Tr-02 (北から)



Tr-02 (南から)



Tr-02 土層

2 染屋台条里水田跡遺跡

- (1) 調査地 上田市古里 2055 番地 5
- (2) 遺跡番号 上田 5 2
- (3) 原因 個人住宅
- (4) 調査日 令和 4 年 1 月 27 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 10 m²
- (7) 調査担当者 中沢徳士

経過

染屋台条里水田跡遺跡は、市街地の北東、染屋台地に広がる条里水田跡で、千曲川と神川によって形成された河岸段丘上に位置する。上田市文化財分布図では台地全体を条里水田跡として括っているものの、一部を除いて詳細な試掘・分布調査はなされていない。しかし、大規模開発事業等に伴う発掘調査や試掘調査等によって、幾つかの集落遺跡等も確認されるなど、少しずつではあるが台地上の遺跡の状況が把握されつつある。しかし、焦眉の埋没条里等は未だに確認されていない。

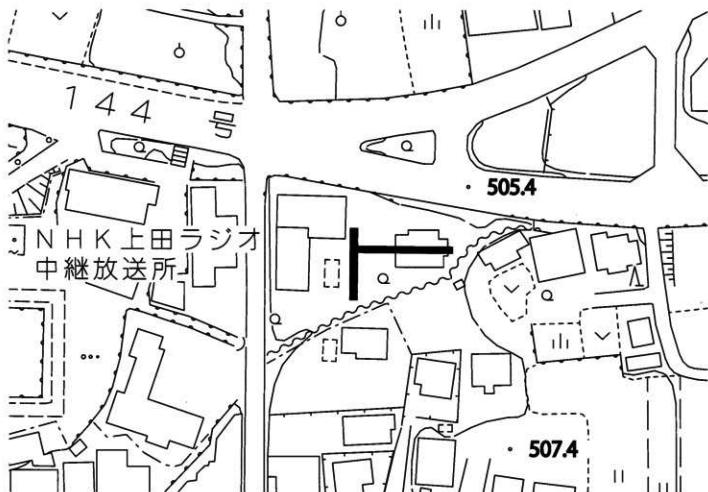
今回、遺跡の中央湖で個人住宅建築が計画されたため、事前に試掘調査を実施して、遺跡の確認を実施した。

調査の結果

調査は施工範囲に 2 本のトレンチを T 字に入れて実施した。その結果、遺構・遺物の検出は全くなく、当該地に遺跡が広がっていないことが判明した。



染屋台条里水田跡遺跡調査位置図 (1/10000)



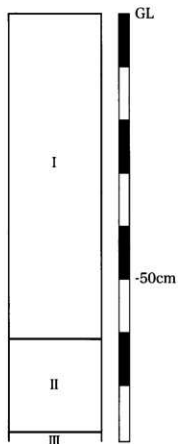
染屋台条里水田跡遺跡試掘調査トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

I …埋土層

II …灰褐色強粘質土層

III …礫混灰褐色強粘質土層 (地山)



染屋台条里水田跡遺跡土層柱状図



Tr-01 (西から)



Tr-02 (北から)



Tr-01 土層 (南から)

3 大星西遺跡(二子塚古墳)

- (1) 調査地 上田市上田 2496 番地 2 ほか
- (2) 遺跡番号 上田 62
- (3) 原因 個人住宅
- (4) 調査日 令和 4 年 2 月 3 日～9 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 30㎡
- (7) 調査担当者 古平浩之・谷口弘毅・中沢徳士

経過

大星西遺跡は、『上田市の原始・古代文化』によれば、「大星神社の西北方 150m の畑地内から、縄文中期加曾利 E 期の土器片が、およそ 5,000㎡にわたって表採された。現在宅地化が急速に進み、破壊が憂慮される。」とされている。また、この遺跡の中には前方後円墳の二子塚古墳も存在している。

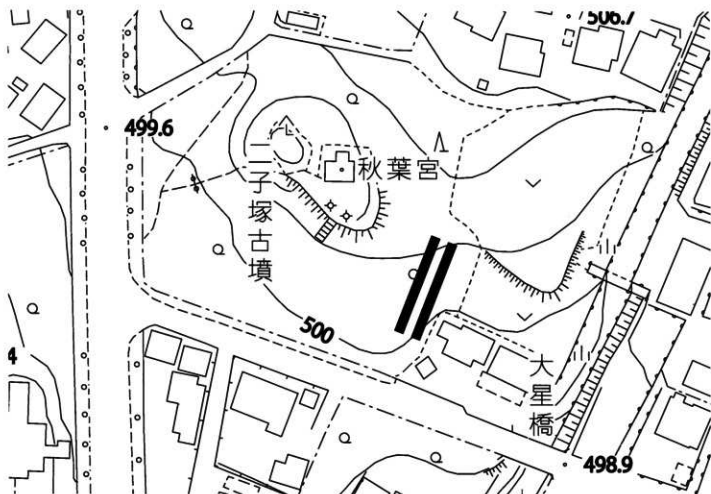
今回、遺跡の範囲、二子塚の隣接地で個人住宅建築が計画されたため、事前に試掘調査を実施して、遺跡の確認を実施することとなった。なお、調査地には竹林が繁茂していたため、事前にその伐採と根の除去を実施して試掘トレンチを入れた。

調査の結果

調査は施工範囲に 2 本のトレンチを入れて実施した。その結果、調査地は黄金沢の押し出しによる砂礫地で、遺構・遺物の検出は全くなく、当該地に遺跡が広がっていないことが判明した。



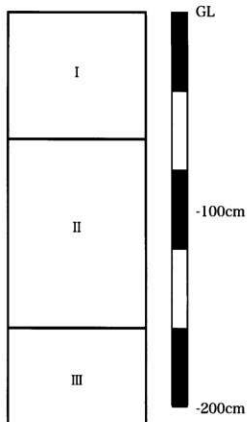
大星西遺跡調査位置図 (1/10000)



大星西遺跡(二子塚古墳)試掘調査トレンチ設定図(1/1000)

土層凡例

- I…礫混灰褐色砂質土層(耕作土)
- II…礫を多く含む褐灰色砂質土層
- III…灰褐色砂礫土層(地山)



大星西遺跡(二子塚古墳)土層柱状図



Tr-01 (北から)



Tr-02
(北から Tr-01 埋め戻し後)



Tr-02 土層 (東から)

4 金井裏遺跡

- (1) 調査地 上田市上田119番地1
- (2) 遺跡番号 上田58
- (3) 原因 個人住宅
- (4) 調査日 令和4年2月10日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約10㎡
- (7) 調査担当者 中沢徳士・滝沢敬一

経過

金井裏遺跡は、太郎山麓の黄金沢扇状地の扇頂部で、蛇沢の河岸段丘上に位置し、東側には沢筋が形成されている。この遺跡では、1985年に、上田バイパスの建設に伴い発掘調査が行われており、弥生時代終末から古墳時代初頭にかけての竪穴住居が2軒確認された。また、1996年には、SBC上田ハウジングパークの建設に伴い発掘調査が行われて、弥生時代終末から古墳時代初頭にかけての竪穴住居が1件確認された。

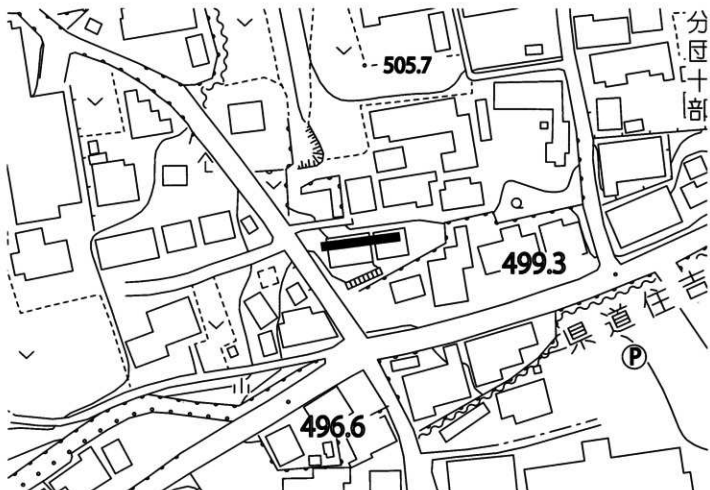
今回、遺跡の範囲で個人住宅建築が計画されたため、事前に試掘調査を実施して、遺跡の確認を実施することとなった。

調査の結果

調査は施工範囲に1本のトレンチを入れて実施した。その結果、遺構・遺物の検出は全くなく、当該地に遺跡が広がっていないことが判明した。



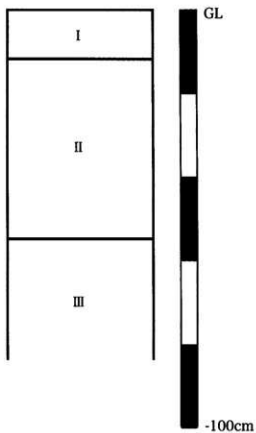
金井裏遺跡調査位置図(1/10000)



金井裏遺跡試掘調査トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

- I … 礫混攪乱土層
- II … 礫混黒褐色砂質土層
- III … 灰褐色砂礫土層 (地山)



金井裏遺跡土層柱状図



除雪作業（西から）



Tr-01（東から）



Tr-01 土層（南から）

5 岩門城跡(染屋台条里水田跡遺跡)

- (1) 調査地 上田市古里 1350 番地、1351 番地 1
- (2) 遺跡番号 上田 5 2
- (3) 原因 遺跡の範囲と内容確認
- (4) 調査日 令和 4 年 3 月 1 日～7 日
- (5) 調査方法 3m×12m のトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 72 m²
- (7) 調査担当者 中沢徳士・内藤佐和子

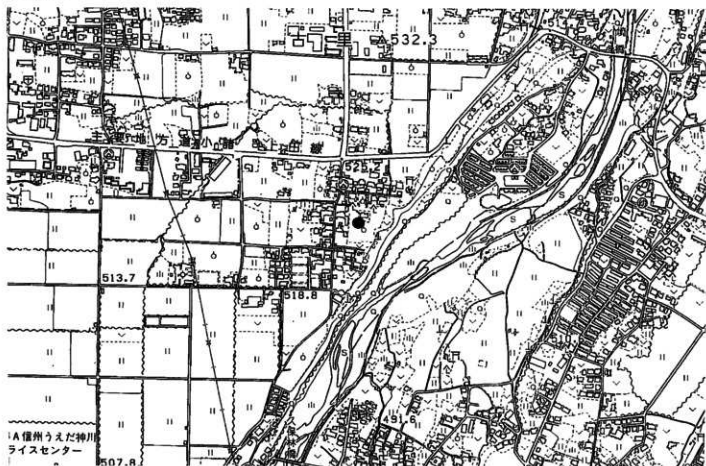
經過

岩門城跡は、「本城」「ホリノ内」「ウブヤ」などの地名が残っており、以前から城館跡の存在が指摘されていた。「本城」と呼ぶ盛土には稻荷神社が祭られ、古墳との見方もあるが、これは破壊を免れた土塁の一部と推定される。平成31年から3回にわたる試掘調査を行い、城館跡と推定される一帯において地下の状況を把握した。

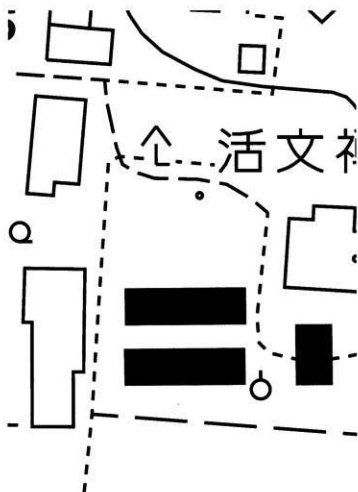
今回の調査では、城館跡の西側及び、大日堂の地行について、3m 幅のトレンチ調査を実施した。

調査の結果

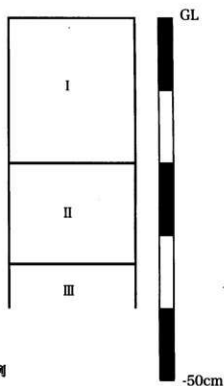
西側の調査では、多くのヒットや溝跡などが検出されたが、建物跡として確認できるものはなかった。包含層から出土した遺物は、中世の内耳鍋の破片や宋銭などで、岩門城跡の成立時期推定時期と一致している。また、大日堂建物敷のわずかな高まりの下からは、近世と思われる石積みが発見され、大日堂創建期と一致するものと思われる。



岩門城跡調査位置図 (1/10000)



岩門城跡試掘調査トレンチ設定図 (1/1000)



土層凡例

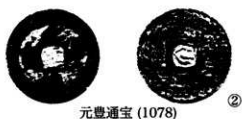
- I…暗褐色弱粘質土層 (耕作土)
- II…褐色強粘質土層
- III…礫混灰褐色強粘質土層 (地山)

岩門城跡遺跡土層柱状図

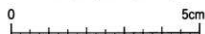
トレンチ 1



トレンチ 2



岩門城跡銭貨拓影図





西側の調査（東から）



全体写真（西から）



大日堂地行（南から）

6 染屋台条里水田跡遺跡

- (1) 調査地 上田市古里937番地1
- (2) 遺跡番号 上田52
- (3) 原因 集合住宅
- (4) 調査日 令和4年3月18日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約25㎡
- (7) 調査担当者 中沢徳士・滝沢敬一

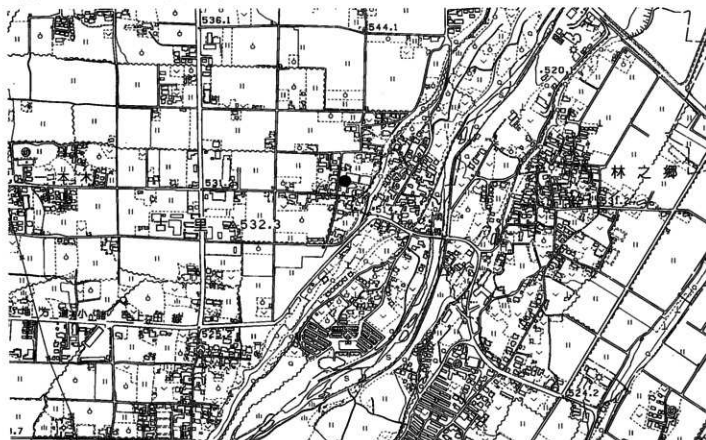
経過

染屋台条里水田跡遺跡は、市街地の北東、染屋台地に広がる条里水田跡で、千曲川と神川によって形成された河岸段丘上に位置する。上田市文化財分布図では台地全体を条里水田跡として括っているものの、一部を除いて詳細な試掘・分布調査はなされていない。しかし、大規模開発事業等に伴う発掘調査や試掘調査等によって、幾つかの集落遺跡等も確認されるなど、少しずつではあるが台地上の遺跡の状況が把握されつつある。しかし、魚眉の埋没条里等は未だに確認されていない。

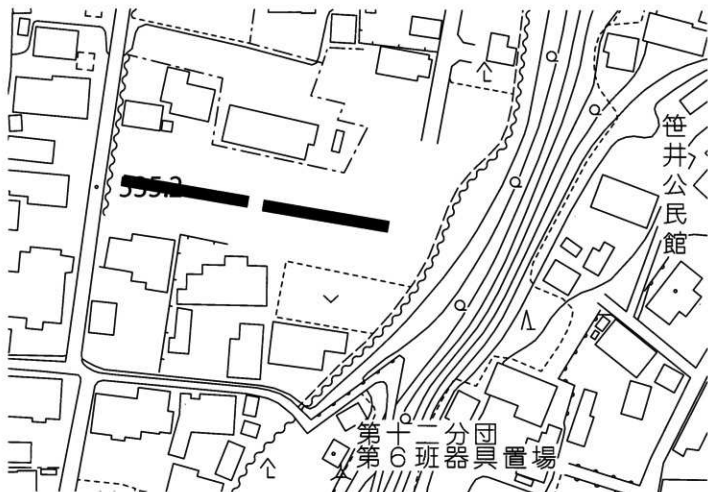
今回、遺跡の東部、神川の段丘上で集合住宅建築が計画されたため、事前に試掘調査を実施して、遺跡の確認を実施した。

調査の結果

調査は施工範囲に2本のトレンチを入れて実施した。その結果、遺構・遺物の検出は全くなく、当該地に遺跡が広がっていないことが判明した。



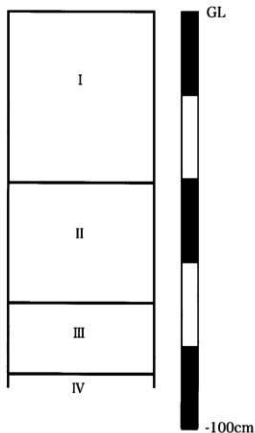
染屋台条里水田跡遺跡調査位置図 (1/10000)



染屋台条里水田跡遺跡試掘調査トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

- I …礫混攪乱土層 (埋土)
- II …青灰色強粘質シルト土層
- III …灰褐色強粘質土層
- IV …礫混灰褐色粘質土層 (地山)



染屋台条里水田跡遺跡土層柱状図



トレンチ掘削（西から）



全体写真（東から）



土層（北から）

7 染屋台条里水田跡遺跡

- (1) 調査地 上田市上野 15 番地
- (2) 遺跡番号 上田 52
- (3) 原因 個人住宅
- (4) 調査日 令和 4 年 3 月 22 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 10㎡
- (7) 調査担当者 中沢徳士

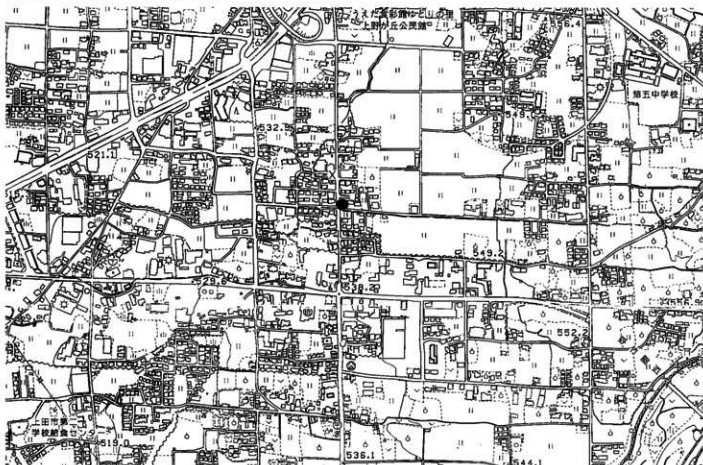
経過

染屋台条里水田跡遺跡は、市街地の北東、染屋台地に広がる条里水田跡で、千曲川と神川によって形成された河岸段丘上に位置する。上田市文化財分布図では台地全体を条里水田跡として括っているものの、一部を除いて詳細な試掘・分布調査はなされていない。しかし、大規模開発事業等に伴う発掘調査や試掘調査等によって、幾つかの集落遺跡等も確認されるなど、少しずつではあるが台地上の遺跡の状況が把握されつつある。しかし、焦眉の埋没条里等は未だに確認されていない。

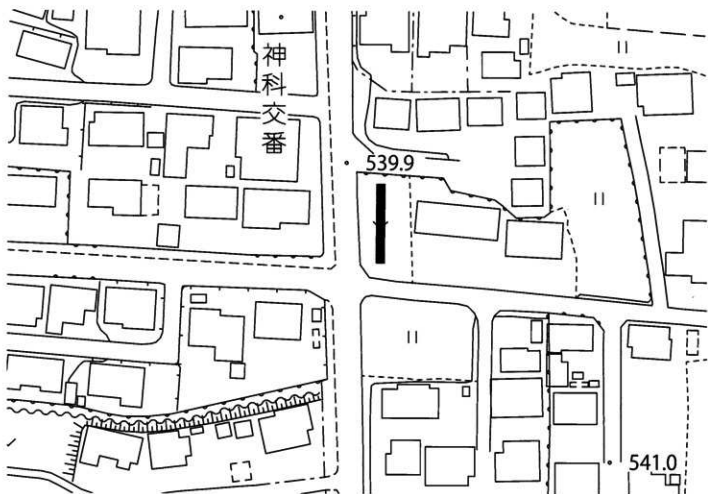
今回、遺跡の中央部で個人住宅建築が計画されたため、事前に試掘調査を実施して、遺跡の確認を実施した。

調査の結果

調査は施工範囲に 1 本のトレンチを入れて実施した。その結果、遺構・遺物の検出は全くなく、当該地に遺跡が広がっていないことが判明した。



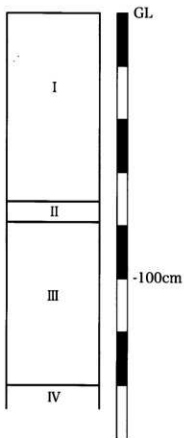
染屋台条里水田跡遺跡調査位置図 (1/10000)



染屋台条里水田跡遺跡試掘調査トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

- I … 礫混灰褐色土層 (耕作土)
- II … 褐色粘質土層
- III … 灰褐色強粘質土層
- IV … 礫混灰褐色粘質土層 (地山)



染屋台条里水田跡遺跡土層柱状図



トレンチ掘削（北から）



全体写真（北東から）



土層（西から）

8 染屋台条里水田跡遺跡

- (1) 調査地 上田市古里 2041 番地 37
- (2) 遺跡番号 上田 52
- (3) 原因 個人住宅の建設
- (4) 調査日 令和 4 年 6 月 13 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 20 m²
- (7) 調査担当者 滝沢敬一

経過

染屋台条里水田跡遺跡は、市街地の北東、染屋台地に広がる条里水田跡で、千曲川と神川によって形成された河岸段丘上に位置する。上田市文化財分布図では台地全体を条里水田跡として括っているものの、一部を除いて詳細な試掘・分布調査はなされていない。しかし、大規模開発事業等に伴う発掘調査等によって、いくつか集落跡等も確認されるなど、少しずつであるが台地上の遺跡の状況が把握されつつある。しかし、埋設条里等は未だに確認されていない。

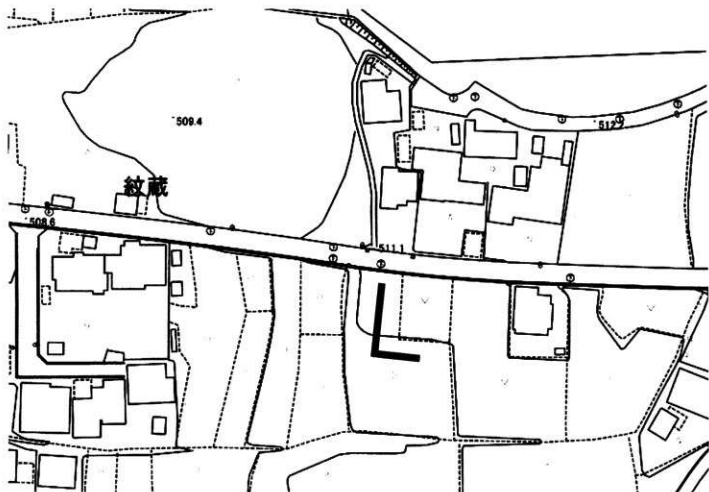
今回、遺跡の西部で個人住宅の建設工事が計画されたため、事前に試掘調査を実施して遺跡の状態を確認した。

調査の結果

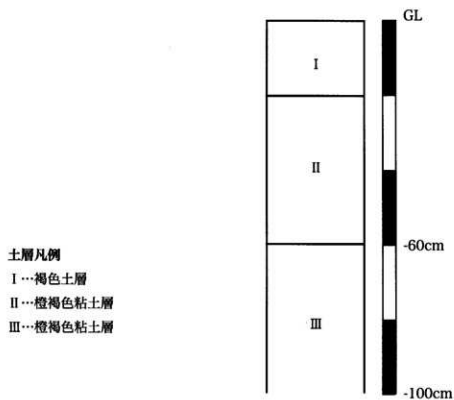
調査は施行範囲に 2 本のトレンチを東西・南北に入れて実施した。その結果、遺構・遺物の検出は、全くなく、当該地に遺跡が広がっていないことが判明した。



染屋台条里水田跡遺跡調査位置図 (1/10000)



染屋台条里水田跡遺跡試掘調査トレンチ設定図 (1/1000)



染屋台条里水田跡遺跡土層柱状図



Tr-01 (西から)



Tr-02 (北から)



Tr-02 (西から)

9 雁堀遺跡

- (1) 調査地 上田市上田 2051 番地 1 ほか 4 筆
- (2) 遺跡番号 上田 62
- (3) 原因 宅地造成
- (4) 調査日 令和 4 年 6 月 24 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 30 m²
- (7) 調査担当者 滝沢敬一・内藤佐和子

経過

雁堀遺跡は、市街地の北部に位置し、『上田市の原始・古代文化』（上田市教育委員会 1974）によると「北小学校の東方に、黄金沢川を隔てて相対する遺跡である。扇状地の扇尖に位置するが、黄金沢川の流れによって生成した遺跡と考えられ弥生後期の箱清水式土器、中期の土師器の破片などを出土している。分布範囲は明らかでない。」と記述されている。

令和 4 年、当該土地所有者から宅地造成の届出があった。この土地は、周知の埋蔵文化財「雁堀遺跡」（遺跡番号 62）にあたり、黄金沢川を挟んで西側には市内では唯一の前方後円墳「二子塚古墳」（上田市指定史跡）が所在している。平成 23 年度に試掘調査を行い遺構・遺物とも全く検出されなかった。

調査の結果

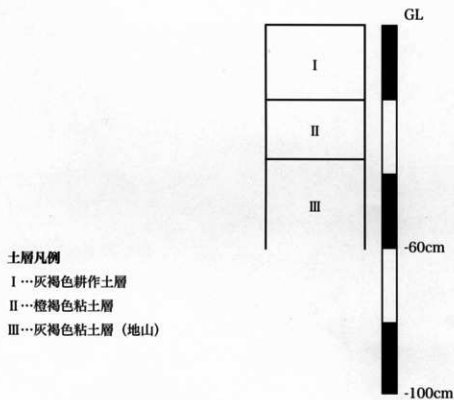
調査は当該地に 3 本のトレンチを東西に設定して実施した。弥生後期の箱清水式土器片と打製石斧が出土し、施工主と協議の結果、30 cm の盛土による保護措置をとった。



雁堀遺跡跡調査位置図 (1/10000)



雁堀遺跡トレンチ設定図 (1/1000)



雁堀遺跡土層柱状図



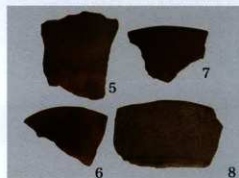
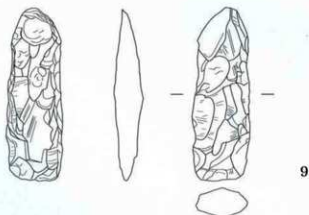
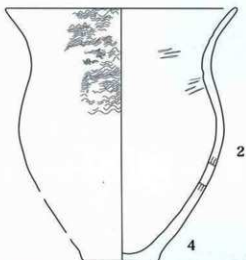
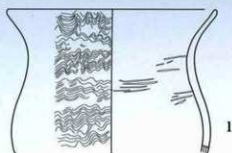
Tr-01 (西から)



Tr-02 (掘削)



Tr-01 ビット検出



雁堀遺跡出土遺物実測図及び写真

10 林之郷遺跡

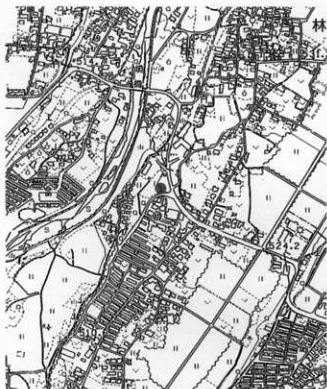
- (1) 調査地 上田市蒼久保 564 番地 2 ほか 4 筆
- (2) 遺跡番号 上田 25
- (3) 原因 歩道設置工事
- (4) 調査日 令和 4 年 6 月 30 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 10㎡
- (7) 調査担当者 滝沢敬一

経過

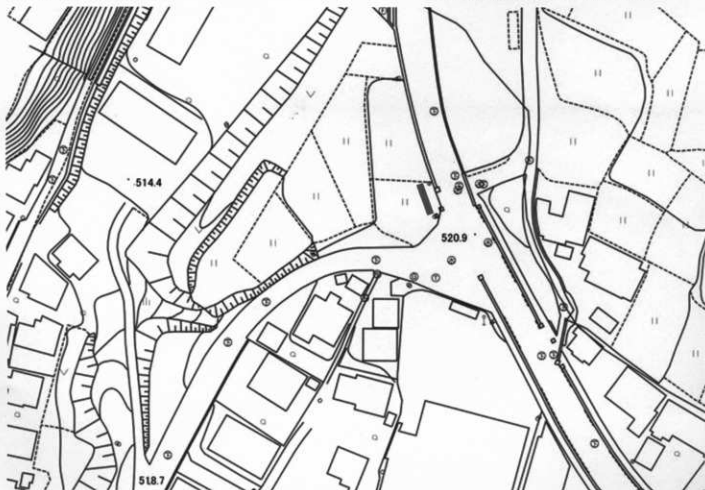
上田建設事務所から歩道設置工事を行う旨の通知を受け、林之郷遺跡にかかる部分のみ試掘調査を行った。遺跡は神川の造った河岸段丘に所在し、南北に長く分布している。

調査の結果

調査は当該地にトレンチを設定して調査を行った。その結果、遺構・遺物とも検出されず、当該地に遺跡が広がっていないことが判明した。



林之郷遺跡調査位置図 (1/10000)

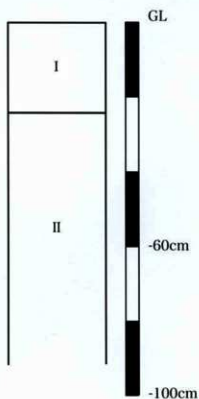


林之郷遺跡試掘調査トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

I…灰褐色土層（表土）

II…礫混黄褐色粘土層



林之郷遺跡土層柱状図



Tr-02（西から）

11 千曲高校遺跡

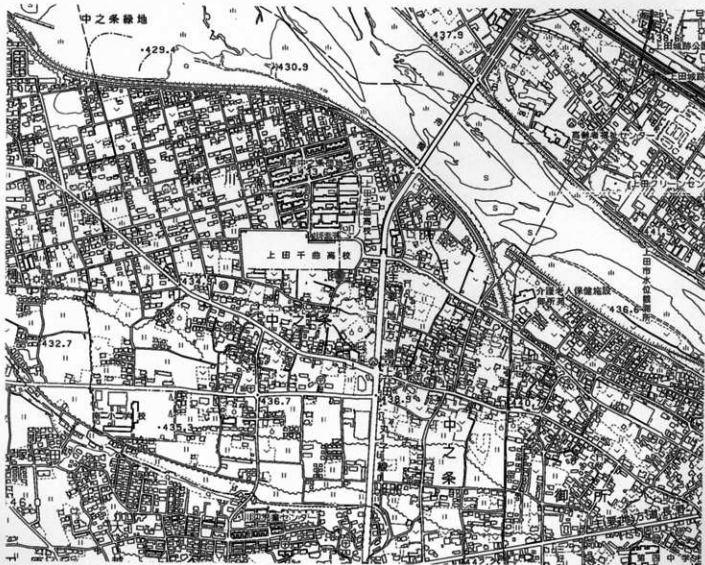
- (1) 調査地 上田市中之条617番地10
- (2) 遺跡番号 上田99
- (3) 原因 分譲住宅建設工事
- (4) 調査日 令和4年7月14日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約20㎡
- (7) 調査担当者 滝沢敬一

経過

千曲高校遺跡は、千曲川左岸の河岸段丘上に所在する。今回、分譲住宅が建設されることになり、試掘調査を行って遺跡の状態を確認することになった。

調査の結果

調査は、当該地にトレンチを南北に2本、東西に1本設定して実施した。遺構・遺物とも検出されず、当該地には遺跡が広がっていないことが判明した。



千曲高校遺跡調査位置図 (1/10000)

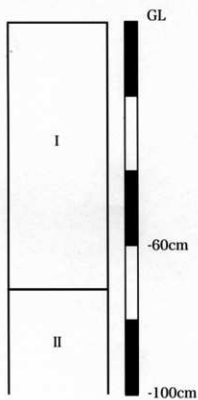


千曲高校遺跡トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

I…灰褐色土層 (表土)

II…礫混黄褐色粘土層



千曲高校遺跡土層柱状図



Tr-01 トレンチ掘削（東から）



Tr-01 土層図(南から)



トレンチ掘削（西から）

12 浦田遺跡

- (1) 調査地 上田市築地 541 番地ほか
- (2) 遺跡番号 上田 108
- (3) 原因 テニスコート建設工事
- (4) 調査日 令和 4 年 8 月 3 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 74.8 m²
- (7) 調査担当者 滝沢敬一・内藤佐和子

経過

上田市教育委員会スポーツ推進課からテニスコートを建設したい旨の通知があった。

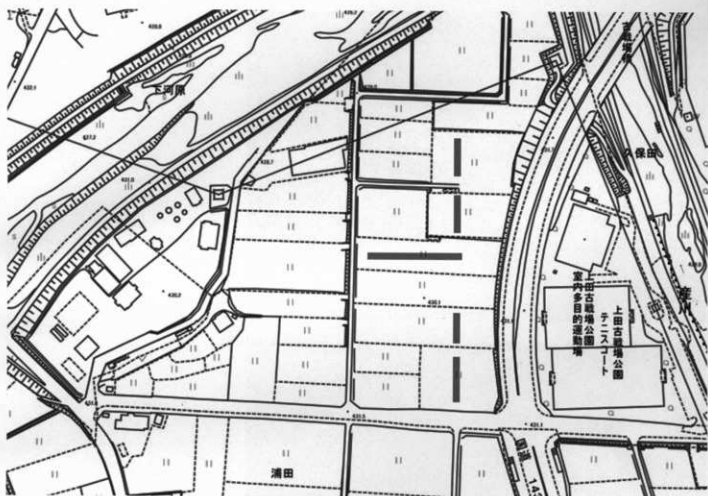
浦田遺跡は、浦野川が造った河岸段丘の右岸に所在する。

調査の結果

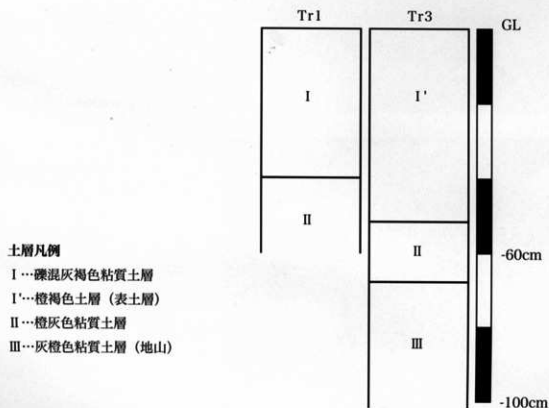
調査は、当該地に 5 本のトレンチを設定して実施した。その結果土師器の破片が出土したが、図示できるものはなかった。また、ビットが 2 基検出された。



浦田遺跡調査位置図 (1/10000)



浦田遺跡試掘調査トレンチ設定図 (1/1000)



浦田遺跡土層柱状図



トレンチ掘削（南から）



Tr-03 トレンチセクション



Tr-04 ビット検出（南から）

13 国分寺周辺遺跡群

- (1) 調査地 上田市国分 1374 番地 1 ほか 2 筆
- (2) 遺跡番号 上田 56
- (3) 原因 宅地分譲造成工事
- (4) 調査日 令和 4 年 8 月 31 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 32 m²
- (7) 調査担当者 滝沢敬一

経過

国分寺周辺遺跡群は、信濃国分寺周辺の遺跡群で、調査地はこの遺跡群の中の「堀遺跡」に該当する。今回宅地分譲造成工事が行われることとなり、2本のトレンチを設定して調査を行った。

調査の結果

トレンチを設定して調査を行ったが、遺構・遺物とも検出されず、当該地には遺跡が広がっていないことが判明した。



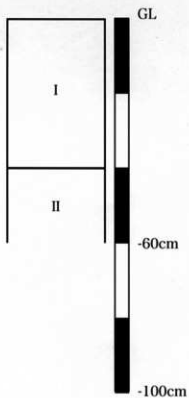
国分寺周辺跡遺跡調査位置図 (1/10000)



国分寺周辺遺跡群トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

- I … 橙褐色土層 (表土層)
- II … 橙灰色粘質土層 (地山)



国分寺周辺遺跡群土層柱状図



Tr-01 トレンチ (東から)



Tr-02 トレンチ (東から)



完掘状況 (南から)

14 染屋台条里水田跡遺跡

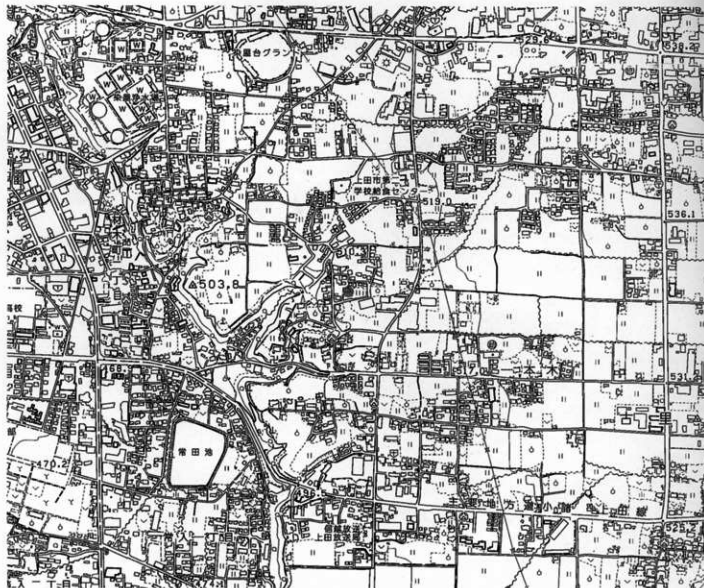
- (1) 調査地 上田市古里 1744 番地 6
- (2) 遺跡番号 上田 52
- (3) 原因 宅地造成工事
- (4) 調査日 令和 4 年 9 月 13 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 2.2㎡
- (7) 調査担当者 滝沢敬一

経過

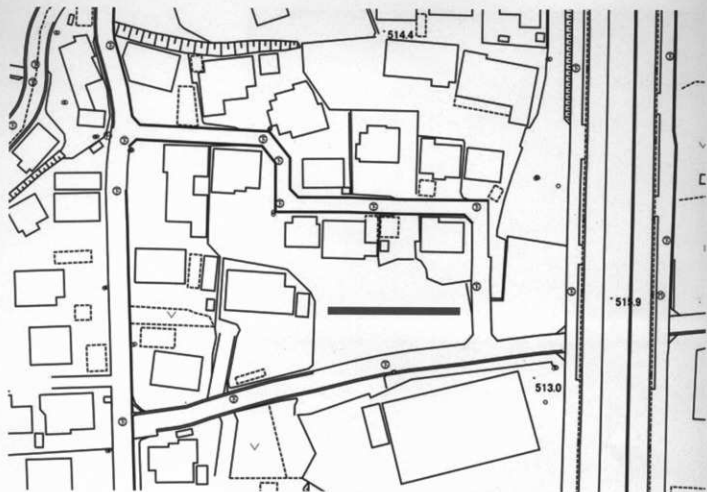
今回、宅地造成工事が行われることになったので 1 本のトレンチを設定して調査を行った。

調査の結果

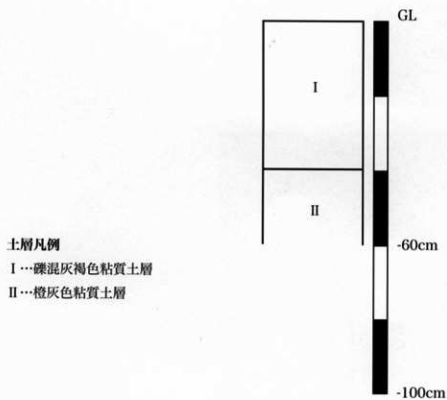
トレンチを設定して調査を行ったが、遺構・遺物とも検出されず、当該地には遺跡が広がっていないことが明らかになった。



染屋台条里水田跡遺跡調査位置図 (1/10000)



染屋台条里水田跡遺跡トレンチ設定図 (1/1000)



染屋台条里水田跡遺跡土層柱状図



トレンチ掘削（西から）



Tr-01（北から）



トレンチ全体（東から）

15 林之郷遺跡

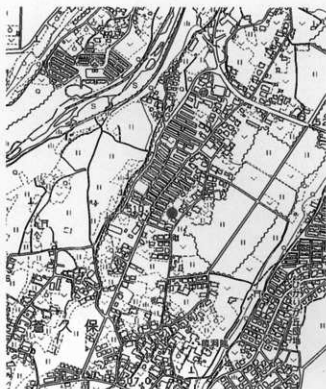
- (1) 調査地 上田市蒼久保 480 番地ほか
- (2) 遺跡番号 上田 25
- (3) 原因 一般住宅の建設
- (4) 調査日 令和 4 年 9 月 29 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 3.2㎡
- (7) 調査担当者 滝沢敬一

経過

林之郷遺跡で一般住宅が建設されることになり、工事の前に試掘確認調査を実施した。

調査の結果

調査は当該地に 2 本のトレンチを設定し、実施した。その結果、遺構・遺物とも全く検出されず、当該地には遺跡が広がっていないことが判明した。



林之郷遺跡調査位置図 (1/10000)

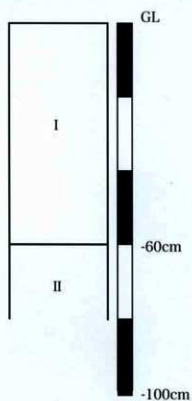


林之郷遺跡トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

I…黒褐色土層

II…橙褐色土層



林之郷遺跡土層柱状図



Tr-01 (北から)

16 西畑遺跡

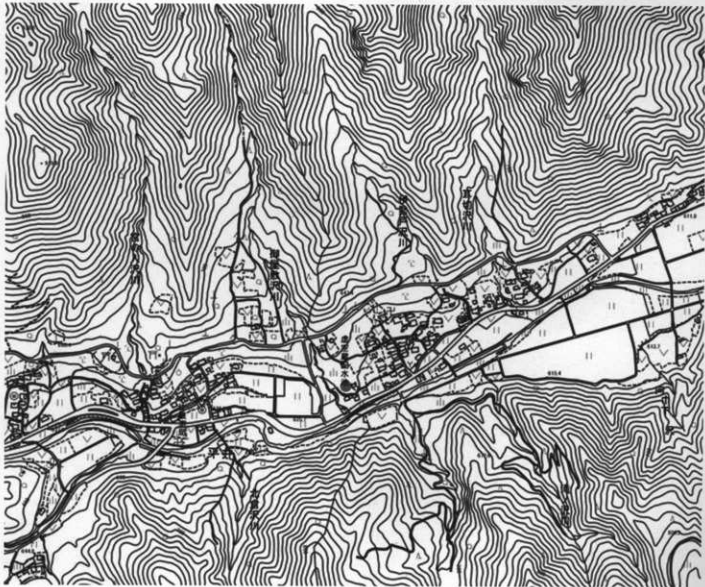
- (1) 調査地 上田市東内 4322 番地 1 ほか 32 筆
- (2) 遺跡番号 丸子 17
- (3) 原因 農道の拡幅
- (4) 調査日 令和 4 年 10 月 14 日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約 13 m²
- (7) 調査担当者 滝沢敬一

経過

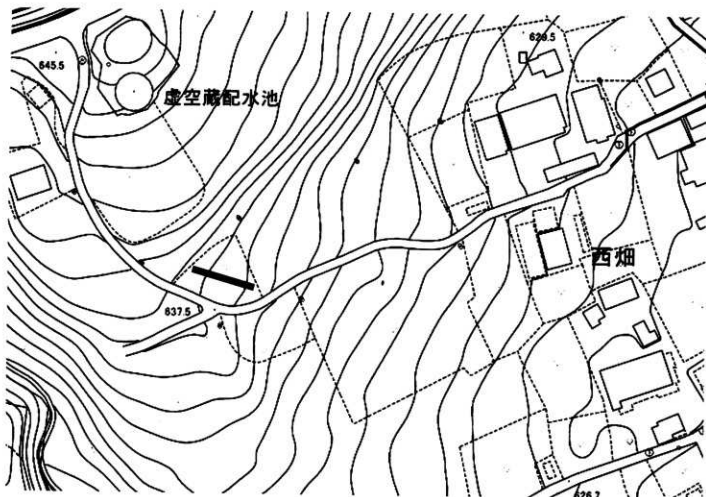
西畑遺跡で農道の拡幅工事が行われることになり、工事の前に試掘確認調査を実施した。

調査の結果

調査は当該地に 1 本のトレンチを設定し、実施した。その結果、遺構・遺物とも検出されず、当該地には遺跡が広がっていないことが判明した。



西畑遺跡調査位置図 (1/10000)

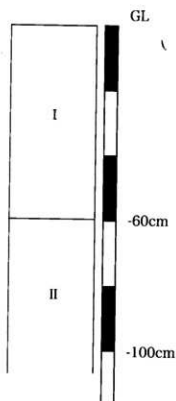


西畑遺跡トレンチ設定図 (1/1000)

土層凡例

I … 黒灰色土層

II … 黒褐色土層 (地山)



西畑遺跡土層柱状図



Tr-01 トレンチセクション状況
(西から)



Tr-01 トレンチセクション
(北から)



完掘状況 (西から)

17 北の平遺跡

- (1) 調査地 上田市漆戸84番地1
- (2) 遺跡番号 上田18
- (3) 原因 宅地造成
- (4) 調査日 令和4年11月9日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約45㎡
- (7) 調査担当者 滝沢敬一

経過

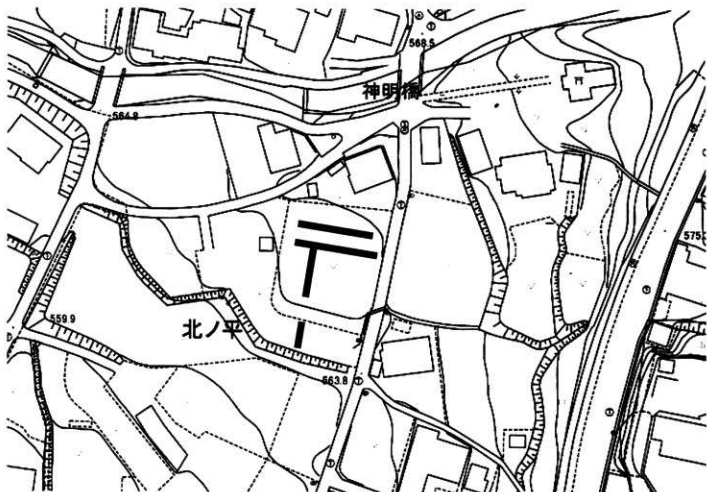
北の平遺跡で宅地造成が行われることになり、工事の前に試掘調査を実施した。

調査の結果

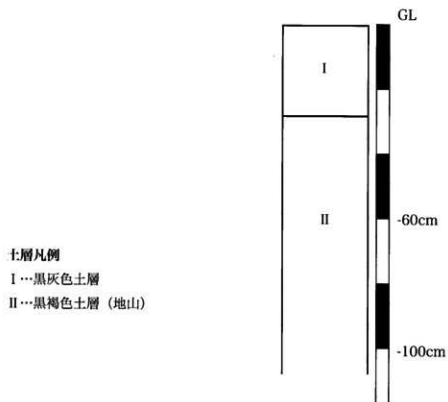
調査は当該地に4本のトレンチを設定し、実施した。その結果、遺構・遺物とも検出されず、調査地には遺跡が広がっていないことが判明した。



北の平遺跡調査位置図 (1/10000)



北の平遺跡トレンチ設定図 (1/1000)



北の平遺跡土層柱状図



Tr-01 掘削（北から）



Tr-03 トレンチセクション
（南から）



トレンチ掘削状況

18 染屋台条里水田跡遺跡

- (1) 調査地 上田市古里819番地20
- (2) 遺跡番号 上田52
- (3) 原因 個人住宅の建設
- (4) 調査日 令和4年11月21日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約15㎡
- (7) 調査担当者 滝沢敬一

経過

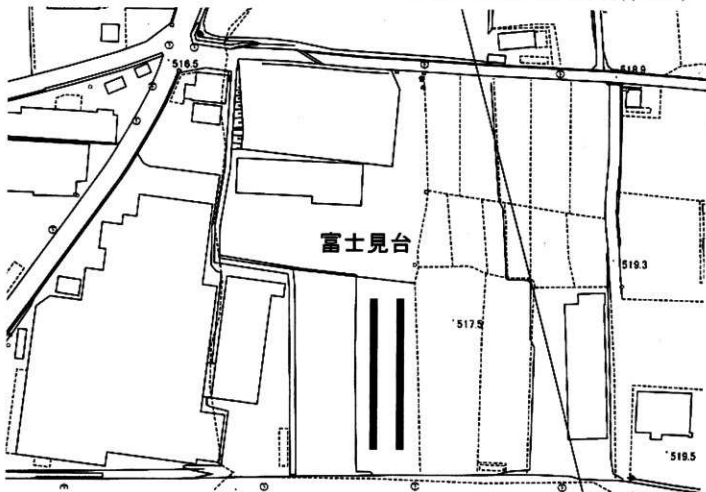
染屋台条里水田跡で個人住宅の建設が行われることになり、工事の前に試掘調査を実施した。

調査の結果

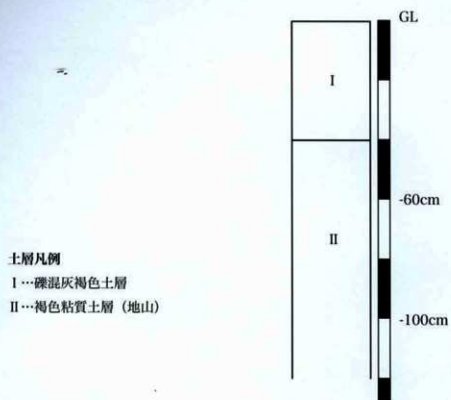
調査は当該地に2本のトレンチを設定し、実施した。その結果、遺構・遺物とも全く検出されず、調査地には遺跡が広がっていないことが判明した。



染屋台条里水田跡遺跡調査位置図 (1/10000)



染屋台条里水田跡遺跡トレンチ設定図 (1/1000)



染屋台条里水田跡遺跡土層柱状図



Tr-01 (東から)

19 染屋台条里水田跡遺跡

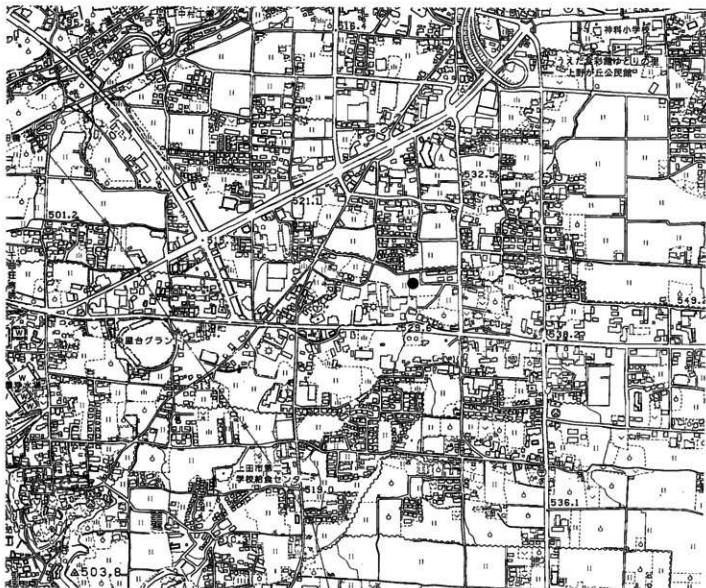
- (1) 調 査 地 上田市住吉 25 番地 1
- (2) 遺 跡 番 号 上田 52
- (3) 原 因 宅地造成
- (4) 調 査 日 令和 4 年 12 月 23 日
- (5) 調 査 方 法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調 査 面 積 約 17 m²
- (7) 調 査 担 当 者 滝沢敦一・内藤佐和子

経過

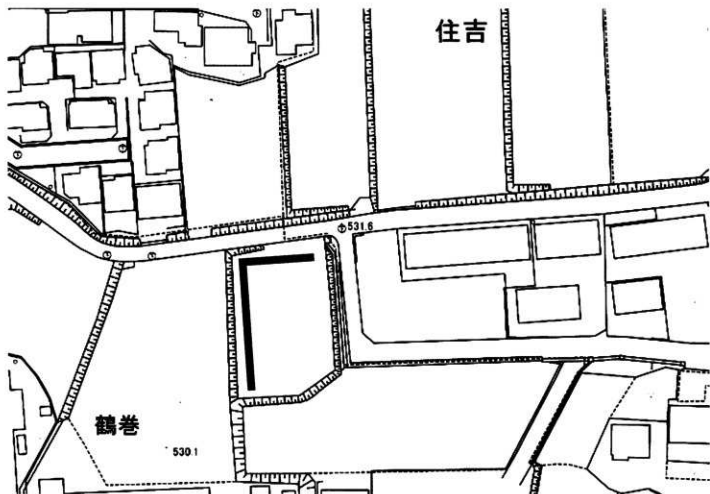
染屋台条里水田跡遺跡で宅地造成が行われることとなり、工事の前に試掘調査を実施した。

調査の結果

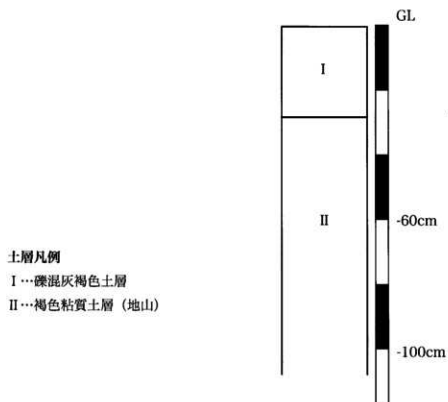
調査は当該地に 2 本のトレンチを設定し、実施した。その結果、遺構・遺物とも全く検出されず、調査地には遺跡が広がっていないことが判明した。



染屋台条里水田跡調査位置図 (1/10000)



染屋台条里水田跡遺跡トレンチ設定図 (1/1000)



染屋台条里水田跡遺跡土層柱状図



トレンチ掘削（南から）



Tr-02 トレンチセクション（西）



Tr-02 掘削状況（南から）

20 染屋台条里水田跡遺跡

- (1) 調査地 上田市古里819番地4
- (2) 遺跡番号 上田52
- (3) 原因 工場建設
- (4) 調査日 令和5年1月10日
- (5) 調査方法 バックホーによるトレンチ調査
- (6) 調査面積 約16㎡
- (7) 調査担当者 滝沢敬一・内藤佐和子

経過

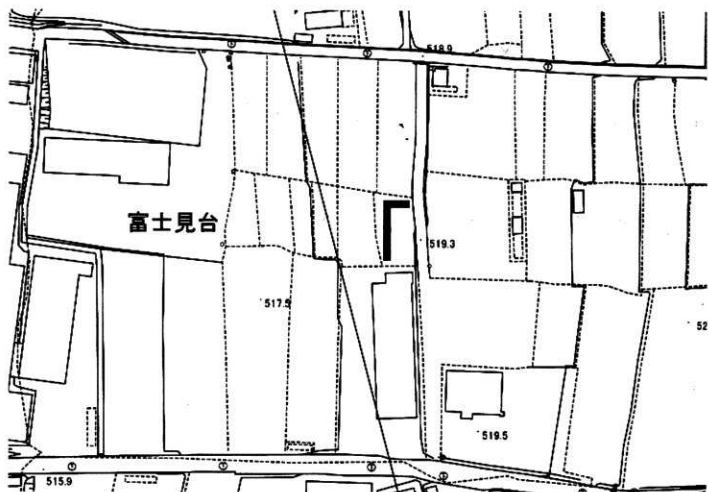
染屋台条里水田跡遺跡で工場建設が行われることとなり、工事の前に試掘調査を実施した。

調査の結果

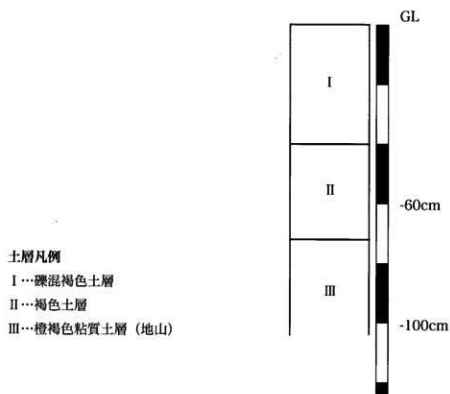
調査は当該地に2本のトレンチを設定し、実施した。その結果、遺構・遺物とも全く検出されず、調査地には遺跡が広がっていないことが判明した。



染屋台条里水田跡遺跡調査位置図 (1/10000)



染屋台条里水田跡遺跡トレンチ設定図 (1/1000)



染屋台条里水田跡遺跡土層柱状図



トレンチ掘削状況（北から）



Tr-02 掘削（西から）



Tr-02 トレンチセクション
（北から）

報告書抄録

ふりがな	しないいせき
書名	市内遺跡
副書名	令和4年度市内遺跡発掘調査報告書
シリーズ番号	第138集
編著者名	中沢徳士、滝沢敬一、内藤佐和子
編集機関	上田市教育委員会
所在地	〒386-8601 長野県上田市大手一丁目11番16号 TEL0268(23)6362
発行年月日	令和5(2023)年3月24日

所収遺跡名	所在地	コード		調査開始日	調査対象及び掘削面積(m ²)		調査の原因
		市町村	遺跡番号				
染屋台条里水田跡遺跡	上田市上野135番地4一部	202037	上田 52	1月19日	318.44	20	個人住宅
染屋台条里水田跡遺跡	上田市古里2055番地5		上田 52	1月27日	330.84	10	個人住宅
大星西遺跡(二子塚古墳)	上田市上田2496番地2ほか		上田 62	2月3日 ～9日	160.50	30	個人住宅
金井裏遺跡	上田市上田119番地1		上田 58	2月10日	291.21	10	個人住宅
岩門城跡 (染屋台条里水田跡遺跡)	上田市古里字城 1350番地 1351番地1		上田 52	3月1日 ～7日	1,625	72	遺跡の範囲と 内容確認
染屋台条里水田跡遺跡	上田市古里937番地1		上田 52	3月18日	2,117.35	25	集合住宅
染屋台条里水田跡遺跡	上田市上野15番地1		上田 52	3月22日	348	10	個人住宅
染屋台条里水田跡遺跡	上田市古里2041番地37ほか1筆		上田 52	6月13日	234.12	30	個人住宅の建築
雁堀遺跡	上田市上田2051番地1ほか4筆		上田 62	6月24日	2,273	30	宅地造成
林之郷遺跡	上田市蒼久保564番地2ほか4筆		上田 25	6月30日	110	10	歩道設置工事
千曲高校遺跡	上田市中之条617番地10		上田 99	7月14日	510.58	20	宅地造成
浦田遺跡	上田市築地541番地ほか		上田 108	8月3日	30,000	93	公園造成
国分寺周辺遺跡群	上田市国分1374番地1ほか2筆		上田 56	8月31日	1,483	32	宅地造成
染屋台条里水田跡遺跡	上田市古里1744番地6		上田 52	9月13日	826.63	22	宅地造成
林之郷遺跡	上田市蒼久保480番地		上田 25	9月29日	1,346	22	個人住宅の建築
西畑遺跡	上田市東内4322番地1ほか32筆		丸子 17	10月14日	1,311.48	32	農道拡幅工事
北の平遺跡	上田市諫戸84番地1		上田 18	11月9日	816	45	宅地造成
染屋台条里水田跡遺跡	上田市古里819番地20		上田 52	11月21日	221.22	15	個人住宅の建築
染屋台条里水田跡遺跡	上田市住吉25番地1		上田 52	12月23日	1,087	17	宅地造成
染屋台条里水田跡遺跡	上田市古里819番地4		上田 52	1月10日	2,210.81	16	工場建設

上田市文化財調査報告書第138集

市内遺跡

令和4年度市内遺跡発掘調査報告書

発行日 令和5(2023)年3月24日

発行 上田市・上田市教育委員会

長野県上田市大手一丁目11番16号 TEL0268(23)6362